

令和元年度 第2回学校評議員会 議事録

1 日時

令和2年2月26日(水) 15:00～16:30

2 会場

視聴覚室

3 出席者

学校評議員 A氏、B氏、C氏、D氏

学校側 校長、副校長、事務長、総務主任、教務主任、生徒指導主事、  
進路指導主事、保健主事、電子機械科長、建設環境科長、総務部担当

4 進行

総務部担当

5 記録

総務部担当

6 内容

(1) 校長あいさつ

(2) 令和元年度学校運営方針について(学校長)

ア 入学生確保のための取組について

イ 「学びなおし」を通じた自己肯定感の醸成

ウ 基礎的な生活習慣の確立

エ キャリア教育の推進

オ 学校評価について

(3) 令和元年度重点目標について(各主任より)

(4) 令和元年度学校評価について(副校長)

(5) 意見交換

進 行 それでは評議員の方より、本校に対する率直なご意見、ご要望や質問などいただきたいと思えます。

A 氏 学校の様子について、学校の校報を通じて目にしています。最近の生徒の様子から感じるのは、村内ですれ違った際に以前と比べて挨拶をしてくれる生徒が以前より少なくなっているように思えます。そうした部分が様々なところにも影響しているように感じます。

B 氏 生徒指導部の説明のなかで、「ごめんなさい」を言える生徒の育成という説明がありましたが、今後自分たちも児童と接する際、こうした部分について気をつけていきたいと感じました。

C 氏 今年度も工業高校さんには電気自動車の組み立て体験や、太鼓の台座製作など大変お世話になりました。これら活動を通じて、工業高校の印象は大変素直な生徒が多いと感じています。また、家庭学習時間の確保や学力向上、スマホの使用についてなど、中学校と同じことが課題となっていると感じました。また、様々な行事をとおして工業高校生と接するなかで、高校生がリーダーシップを取り率先

して活動する様子から、こうした中高の交流が、志願者の増加に繋がると感じております。今後もより一層の交流を続けていければと思います。

D 氏 野田小学校での読み聞かせや各種ボランティア活動など、生徒の皆さんの活動に大変感謝しております。また、ライジングサンスタジアムへの掲示板提供、中学校での交流事業や野田体育館を使用するの諸行事開催など、村と工業高校との交流が年々活発になりつつあると感じております。また、来年度はオリンピック・パラリンピック関係の事業が予定されておりますので、これからも協力していければと思います。

副校長 (追加の資料として) 現在学校でも働き方改革の一環として様々な取り組みを進めております。こうした取り組みに関して皆様のご意見をお伺いしたいと思っております。

C 氏 私達の職場でも同様の取り組みを行っています。一方で、単に業務を削減するだけでなく、周囲の皆さんの理解を得ながら進めているところです。

D 氏 この問題については個人の意識の差があるため一概に言えないと思っておりますが、問題解決のためには外部人材の積極的な活用などが効果的かと思っております。

B 氏 私どもの職場でも試行錯誤しながら取り組みを進めております。

A 氏 業種が異なるため一概には言えないと思っておりますが、業務の効率化のための取り組みが鍵になってくると思っております。

副校長 様々なご意見等ありがとうございます。本校でも、昨年度からタイムカードを導入し勤務時間の把握と業務の見直しに取り組んでおります。今後も留守番電話の導入などを通じて、業務の見直しを進めたいと考えております。